

# 新出単語・フレーズ (第 11 回)

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例文
(1) ロンドン	【固有】	<b>London</b>	<b>She lives in London.</b> (彼女はロンドンに住んでいます)
(2) (肯定文)何でも / (否定文)何も~ない (疑問文)何か	【代】	<b>anything</b>	<b>I'll do anything to help her.</b> (私は彼女を助けるために何でもします)
(3) 大工	【名(可算)】	<b>carpenter</b>	<b>He is a carpenter.</b> (彼は大工です)
(4) 学科 / コース	【名(可算)】	<b>course</b>	<b>Which course do you want to take?</b> (どのコースをあなたは取りたいですか)
(5) 結論	【名(可算)】	<b>conclusion</b>	<b>What is your conclusion?</b> (あなたの結論は何ですか?)
(6) ファイル	【名(可算)】	<b>file</b>	<b>Where is your file?</b> (あなたのファイルはどこですか)
(7) 協定 / 契約	【名(可算)】	<b>agreement</b>	<b>We <sup>(1)</sup> made an agreement.</b> (私たちは契約を結びました)
(8) リーダー/ 指導者 / 先導者	【名(可算)】	<b>leader</b>	<b>He is a great leader.</b> (彼は素晴らしいリーダーです)
(9) 信頼 / 信用 / 信頼する / 信用する	【名(不可算)】 【動】	<b>trust</b>	<b>Just trust me.</b> (ただ私を信用して)
(10) (ひと時の)休み / 休憩 / 休憩する	【名(不可算)】 (具体的に可算) 【動】	<sup>(2)</sup> <b>rest</b>	<b>You need to get some rest.</b> (あなたは少し休憩を取る必要があります)

(1) 「(協定・契約などを)結ぶ」という場合、動詞は **make** が使われる。

(2) **take a break** = 何かの作業中の小休憩など(何時間も働いているから「休憩を取ろう」など) **get some rest** = 疲労や病気などを考慮して「休憩を取る」

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例文
(11) リサイクルする / 再生利用する	【動】	<b>recycle</b>	<b>I think we can recycle this.</b> (私たちはこれをリサイクルできると思います)
(12) 退職する / 引退する	【動】	<b>retire</b>	<b>When did he retire?</b> (彼はいつ引退したのですか)
(13) 到着する / 届く / (結論など)達する	【動】	<b>reach</b>	<b>We won't reach London until tomorrow.</b> (私たちは明日までロンドンには着かないでしょう)
(14) 重さがある / 重さを量る	【動】	<b>weigh</b>	<b>How much do you weigh?</b> (あなたの体重はどれくらいですか)
(15) とにかく / それにも関わらず	【副】	<b>anyway</b>	<b>I want to ask her anyway.</b> (私はとにかく彼女にきいてみたいです)
(16) その時 / それから / それなら	【副】	<b>then</b>	<b>He has been busy since <sup>(3)</sup> then.</b> (彼はその時からずっと忙しいです)
(17) かつて~していた	—	<b>used to ~</b>	<b>I used to play soccer.</b> (私はかつてサッカーをしていました)
(18) これまで / ここまで / 今のところ	—	<b>so far</b>	<b>We are doing well so far.</b> (私たちは今のところ順調です)
(19) お互いに / お互いを	—	<b>each other</b>	<b>We need to help each other.</b> (私たちはお互い助け合う必要があります)
(20) ○○回以上	—	<b>○○ time or more</b>	<b>I did it three times or more.</b> (私は3回以上それをしました)

(3) then は副詞だが、前置詞の目的語のように使われることもある。